

神奈川県立横浜国際高等学校（全日制課程単位制国際科）における
スクール・ポリシー

1 グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

～本校では卒業までにこのような力を身に付けます～

- 世界市民として自立し、将来、日本社会や国際社会におけるリーダーとして活躍する人材を育成します。
- グローバル人材としての将来像を明確に持ち、論理的に考え、まとめ、多言語で意見を表明し、行動することができる力を育成します。
- グローバルリーダーに必要な豊かな世界観を身に付け、様々な情報の中から国際社会の課題を的確に認識し、問題を発見し、解決する能力を育成します。

2 カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

～本校では卒業までにこのような学びを行います～

【国際科】

- 国際関係に関する専門教科・科目を中心に、国際教育を推進し、質の高い英語教育と多様な言語や文化を学びます。
- 単位制の利点を生かし、多様な選択科目から一人一人の学習や進路等の目標の実現に応えるカリキュラムとしています。
- SDGsなどをテーマとした「総合的な探究の時間」を軸に、各教科を横断した探究的な学びを深め、課題論文の執筆とプレゼンテーションを日本語と英語の両方で行います。

【国際バカロレアコース】

- 日本の高校卒業資格に加え、世界で使える大学入学資格（IB ディプロマ）の取得を目指します。
- 日本語や英語で書かれた多くの資料を読み、考え、議論やプレゼンテーションを行い、思考を深めます。
- DPの「コア」（必修要件）である「知の理論」（TOK）、「課題論文」（EE）、創造性・活動・奉仕」（CAS）を通じて、知るプロセスを探究し、各科目で学びをさらに深める研究を行うことでリサーチスキルや創造性を高めます。

3 アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

～本校ではこのような生徒を求めています～

- 本校の教育目標を理解し、国際的視野を広げて主体的に学ぶ意欲のある生徒
- 他者への敬意と思いやりを持ち、積極的にコミュニケーションを取ることができる生徒
- 中学校までに習得した知識・技能を基盤に、自らの目標の実現に向けて探究し続ける生徒